



2019年4月2日

マツダ、社会福祉団体にマツダ車を贈呈

—「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島」の累計来場者 1,800 万人達成記念—

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、2018年9月22日に「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島」*の累計来場者数が1,800万人を達成したことを受けて、「社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会」(広島市西区)に、「マツダ フレアワゴン 車いす移動車」を贈呈することを決定しました。

今回の贈呈にともない、4月9日に同球場で開催される「広島東洋カープ 対 東京ヤクルトスワローズ」の試合開始前に、マツダの稲本 信秀(いなもと のぶひで)取締役専務執行役員(中国事業・国内営業・法人販売統括)より、贈呈先の代表者に目録をお渡しするセレモニーを行う予定です。

この取り組みは、マツダが広島市民球場の命名権取得の際に、社会貢献活動の一つとして広島市に提案したもので、来場者数が100万人を達成するごとに、社会福祉法人 広島市社会福祉協議会により選定された社会福祉団体に、マツダ車を1台贈呈するものです。

今回の贈呈にあたり、稲本専務は「『MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島』の累計来場者数1,800万人達成をお祝い申し上げます。このたびお贈りするマツダ車を通じて、贈呈先の皆さまの絆を深める一助になることを願っています。今シーズンも同球場での熱戦が、多くの方を歓喜させ、地域を元気づけさせると強く信じています。マツダは、地元根ざした企業として、これからも地域発展に貢献するよう、努めてまいります」と語りました。



「マツダ フレアワゴン 車いす移動車」

マツダは、今後もお客さまとのさまざまな接点を通じて、お客さまに人生の豊かさを感じていただき、お客さまと特別な絆で結ばれたブランドになることを目指していくとともに、社会の一員として地域の皆さまに、より親しみを感じていただける企業になるべく、継続的に社会貢献活動に取り組んでいきます。

以 上

* 「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島」の公式戦初開催は2009年4月10日。